

Umbrellaが正しく設定されていることを確認する

内容

[はじめに](#)

[Cisco Umbrellaのテストページ](#)

[Umbrella/OpenDNSテストURL](#)

[正しく設定された結果](#)

[誤って設定された結果](#)

[DNS解決のテスト](#)

[セキュリティ設定のテスト](#)

[コンテンツ設定のテスト](#)

[インテリジェントプロキシのテスト](#)

はじめに

このドキュメントでは、さまざまなテストページとURLを使用してCisco Umbrella設定を確認する方法について説明します。

Cisco Umbrellaのテストページ

Cisco Umbrellaには複数のURLが用意されているため、ユーザはネットワーク上でUmbrellaの設定をテストおよび検証できます。このリストの一部のURLは、ホームユーザ向けの無料サービスであるUmbrellaと共有されています。このリストには、異なるテストタイプに対応する複数のテストURLが表示されます。主なテストは3つあります。

- 「[OpenDNSの開始](#)」の最初のテストでは、ネットワーク、コンピュータ、またはデバイスでDNS解決にUmbrellaが正しく使用されているかどうかを判別します。
- [Internet Bad Guys](#)に対する2つ目のテストでは、セキュリティ設定に基づいてサイトをブロックするようにIDが正しく設定されているかどうかを判別します。
- 「[アダルトサイトの例](#)」の3番目のテストでは、コンテンツ設定に基づいてサイトをブロックするようにIDが正しく設定されているかどうかを確認します。

この記事では、各テストの予想される結果の概要を説明します。インテリジェントプロキシのテストページのその他のカテゴリも使用できます。

Umbrella/OpenDNSテストURL	正しく設定された結果	誤って設定された結果
------------------------	------------	------------

<p>DNS解決のテスト</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Umbrellaを使用する最初の段階では、DNSアドレスをエニーキャストIPアドレス (208.67.222.222および 208.67.220.220) にポイントします。 2. 次に、「Welcome OpenDNS」に移動して、DNS解決に Umbrella/OpenDNSを使用しているかどうかをテストします。 	<p>Umbrellaを使用するようにルータ、コンピュータ、またはモバイルデバイスのDNS設定を正しく設定している場合は、次の結果が表示されます。</p>	<p>デバイスの設定を再度確認し、正しく設定されていることを確認します。</p>
<p>セキュリティ設定のテスト</p> <p>構成のセキュリティ設定をテストするには、テストする内容に応じて、提供されているテストサイトのいずれかを使用することをお勧めします。指定されたすべてのテストサイトは、既定のUmbrellaセキュリティ設定でブロックされています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フィッシングのセキュリティ設定をテストブロックする：インターネットの悪人 • マルウェアのセキュリティ設定をブロックするテスト：マルウェアドメインの例 • コマンド&コントロールバックのセキュリティ設定をブロックするテスト：ポットネットドメインの例 	<p>正しく設定されている場合は、Umbrellaブロックページが表示されます。セキュリティ設定を使用すると、設定に基づいて各ブロックページが異なり、カスタムブロックページを含めることができます。</p>	<p>このページが表示された場合は、ポリシーの順序やログに表示されるIDなど、設定を確認してください。</p>

<p>コンテンツ設定のテスト</p> <p>構成のコンテンツ設定をテストするには、このテストサイトを使用して禁止ポルノサイトをテストすることをお勧めします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ポルノWebサイトのテストブロッキング：アダルトサイトの例 <p>個々のコンテンツ設定にUmbrellaブロックページがあるとは限りません。代わりに、独自のブロックページを作成して（またはポリシーに追加して）、それをブロックされたコンテンツ設定を持つポリシーに適用した場合は、ブロックページが表示されます。</p>	<p>正しく設定されている場合は、Umbrellaブロックページが表示されます。[コンテンツ設定]を使用すると、各ブロックページは設定に基づいて異なり、カスタムブロックページを含めることができます。</p>	<p>このページが表示された場合は、ポリシーの順序やログに表示されるIDなど、設定を確認してください。</p>
--	---	---

これらのテストで、表に記載されている結果以外の結果が返された場合は、さらにトラブルシューティングが必要な場合があります。最初に、UmbrellaグローバルDNSやGoogle DNSなどのサードパーティDNSサービスを許可するかどうかをインターネットサービスプロバイダー(ISP)に問い合わせることをお勧めします。

インテリジェントプロキシのテスト

テストすべき第2の重要な機能は、インテリジェントプロキシです。ラップトップやモバイルデバイスなどのIDに対してインテリジェントプロキシポリシーを有効にしている場合は、[OpenDNSプロキシテストサイト](#)に移動します。

ページの手順を使用して、他の点では問題のないWebサイト内のイメージをブロックする方法、またはインテリジェントプロキシを使用してWebサイト全体をブロックする方法をテストします。

テストサイトでインテリジェントプロキシを使用していないことが判明した場合は、使用しているIDで、そのIDに適用できるポリシーでインテリジェントプロキシが有効になっていることを確認します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。